

# 森ひろあき

## ニュースレター

No.66  
2013年9月発行



## 北九州の夏。市民の力、わが街の誇り

例年以上の猛暑が続きますが、皆様お変わりはありませんでしょうか。体がきつい時は無理をせず、適度な栄養と休養を摂って乗り越えていきましょう。

8月3日と4日の2日間、わっしょい百万夏まつりに参加しました。今年もYOSAKOIやまつり大集合、百万踊りに花火など、市内各地から踊り子や山車が参加して盛り上がりました。私も踊りました！

参加者154万人（主催者発表）という巨大イベントを通じて、あらためて北九州市民のパワーを感じ、また、わが街北九州への誇りを感じた2日間でした。

わっしょいでは今年も被災地応援ブースを設け、東北の女性の皆さんが編んだタワシなどのチャリティグッズの販売や、北九州市立大学の学生さんと三陸の海の幸と地元焼うどんがコラボした絆焼うどんの販売などを通じて、一日も早い復興へ向けた願いを送りました。

今後はこの集客力を活かし、さまざまな角度から北九州の魅力（例えば、昨年開催したB-1グランプリのような地元の食材を活かした食イベント）を発信していく段階に入ってきたと感じています。わっしょいの更なる進化を楽しみにしたいと思います。



また、7月15日には地元守恒本町で行われた守恒八幡八幡神社夏祭りに参加。例年同様、イカ焼きを担当させていただきました。市内各地でこうした身近な夏祭りも数多く行われています。世代を超えて地域のつながりや魅力を感じる大切な機会だと思います。これからも参加・応援していきたいと思っています。

北九州市議会も9月10日から10月8日まで9月議会を行います。皆様の声をしっかり反映してまいります。ご支援どうぞよろしくお願い申し上げます。

北九州市議会議員 **森 ひろあき**

森ひろあき事務所

〒802-0971 北九州市小倉南区守恒本町1-25-15-1001

TEL:093-964-6069 FAX:093-964-6071

E-mail [jds06734@nifty.com](mailto:jds06734@nifty.com)

<http://morihiroaki.cocolog-nifty.com/blog/>

市議会ハートフル北九州

〒803-8501 北九州市小倉北区内1-1

北九州市議会ハートフル北九州

TEL:093-582-2658 FAX:093-582-4867



染織家

# 築城則子氏 × 森ひろあき



**森：**北九州で活躍している方にご登場していただき、北九州の魅力を読者の皆様にお伝えする第2回の対談相手は染織家の築城則子さんです。まず、小倉織との出会いについて教えてください。

**築城：**染織の道を歩み始めた頃、勉強のために骨董店に行っていた時に偶然、小倉織と出会いました。不思議な質感でした。縞の織物で木綿のように見えるが、絹かと思う光沢がある。これは何ですかと尋ねると小倉織と言われました。10センチ四方の小さな歯切れからは、江戸から明治はこうした袴だったと教えられて、自分の生まれ育った土地に、小倉織があったことを知って、それがとても魅力的な布だった。その出会いに感謝しています。

**森：**それでは、小倉織をどのように復元されたのでしょうか。

**築城：**30年前はインターネットなどない時代ですから、文献を調べていくしかありませんでした。当時の博物館の学芸員の方に相談したり、福岡県の工業試験所に持ち込んで分析をしてもらい、糸使いが分かって復元しました。

**築城：**小倉織は特徴があって非常に経糸（たていと）が多い。通常の織物の約3倍と言われています。一番大事なのは質感を保つこと。経糸が多くて密度があるので生地が地厚でしっかりする。経糸が多いのは織りにくいこの土地の人は織りにくいけど、縦の密度は妥協せず、織り続けた。その精神は絶対に学ばないといけないと思いました。

**森：**2つ目のテーマに入ります。北九州からの文化・工芸の発信です。

**築城：**その土地の風土と気質を反映したものが、工芸になっています。そういう意味では、小倉織は経糸が多くて織りにくいのに、織って丈夫でしっかりした木綿織であることは、この土地のある種の気質を反映しているんですね。華美ではなく、質実剛健というか、そういう日常の美しさと私はいつも小倉織を思っているのですが、ハレの日に振袖のように着ていくものではないけれど、本当に日常的ななかに美しいものを身に着けるという形で考えられていたものではないかと思います。

**森：**技術の伝承ははいかがですか。

**築城：**私も途絶えた時間の重みを実感しましたので、できるだけ続けてくれたらいいと思っています。若い人で小倉織を織りたいという人が門を叩いてくれて、その都度、うちの工房で一から勉強はじめて、人にもよるのですが、3年から6年で卒業していった1人立ちしていくということで、今、独立して外で仕事をしている人が4名いますし、工房でも2人が勉強しています。

**森：**最後にこれからの夢といいますか、小倉織を通じて伝えたいことはどんなことでしょうか

**築城：**誇りが持てるものっていうんでしょうか。私は、小倉織は大変美しいものだと思いますし、それがこの土地に400年も続いていることを含めて先人たちへの尊敬と、それと非常に魅力的な織物を私たちの街が育んできたということに誇りをもってもらえるようなものを、私は現代に創りたいと思います。より多くのひとに小倉織の存在を知っていただき、誇りに思ってもらえればうれしいなと思います。

## 染織家 築城 則子

### 【略歴】

1952年 北九州生まれ  
1974年 染織の道に入る  
1984年 小倉織復元  
1985年 日本伝統工芸展初入選  
これ以降出品を続ける  
日本工芸会正会員  
遊生染織工房主宰



## 本会議だより

～6月議会本会議・防災について質問～

# 南海トラフ地震の影響は？ 紫川の豪雨対策の進捗は？



今年5月、政府は南海トラフ巨大地震対策の最終報告を公表しました。想定すべき最大クラスの地震・津波が発生した際、甚大な被害が発生するとのこと。そこで、周防灘に面した小倉南区や門司区、空港島などへの影響について質問。

今永建設局長からは「マグニチュード9.0の地震発生に伴う震度は、小倉南区で5強、その他の区は全て5弱。最大の津波高は、門司区と小倉南区で海拔4m、小倉北区と

戸畑区で海拔3mを想定」「門司区、空港島を含む小倉南区の沿岸部への浸水は、一部の砂浜を除いて浸水は想定されていない」「竹馬川や貫川への津波による被害は小さい」などの答弁がありました。

また、短期的な対策が終了し、現在は中期的な対策として堰の改修、河床掘削、護岸整備、橋の架け替えなどを行っている紫川・東谷川の豪雨対策についても質問。

今永建設局長より「徳吉東から下流の紫川は、施工中の河床掘削を除いて完了」「徳吉から上流の東谷川は、徳吉・高津尾地区と石原町地区の住居が連なる区間において、堰の改築や護岸整備、橋の架け替え、河床掘削を実施中。紫川合流地点から130mの区間の護岸整備を完了」などの答弁がありました。

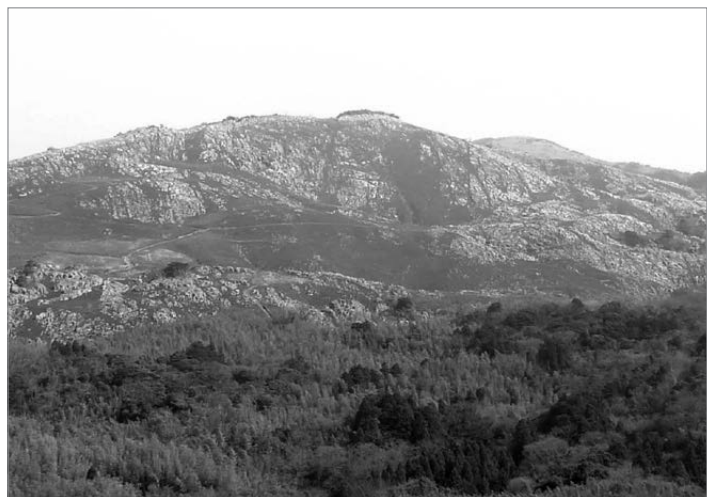
4年前の同程度の豪雨が発生しても大丈夫な対策を取っております。ご安心いただけますと幸いです。

## もりもり通信

猛暑を忘れる鍾乳洞をはじめ、平尾台はカルスト台地の四季折々の景観が魅力であり、2011年には約45万人の観光客を集めています。

昨年7月からは平尾台を活用した釜山からの集客事業が行われ、筒井小倉南区長や区役所職員による釜山市の旅行会社のPRや富士見ホールなど小倉南区の地元企業の韓国旅行者の積極的な受け入れなどが奏功し、短期間のうちに平尾台への韓国人観光客が急増しています。

昨年7月のスターフライヤーの北九州・釜山線の1日2往復の就航や、区役所や区内企業の活動などを追い風に、平尾台や小倉南区への新たな観光振興を地元の皆様と協力して応援したいと思います。



## 北九州市地域エネルギー 拠点化推進事業

8月12日、若松区響灘地区を中心に、新たなエネルギー拠点施設の集積を目指す北九州市地域エネルギー拠点化推進事業について話を伺いました。

同地区には、すでに大規模な石炭輸入基地があり、現在はLNG基地も建設中。これらに加えて、高効率の火力発電や洋上風力発電の立地の可能性や、そのマネジメント（産業版スマートグリッド）の集積を目指すとのことでした。

全国的にも注目されており、エネルギー関連企業から問い合わせが来ているとのこと。安定的に安価にエネルギーを供給できる点は、本市への企業立地の利点になりますし、市民生活の安定にもつながります。今後の動きに注目したいと思います。



# 森ひろあき 掲示板



## 第32回市政報告会、開催。

6月25日、小倉南区富士見ホールにて第32回森ひろあき市政報告会を開催しました。お忙しいなか、ご参加いただきました皆様、本当にありがとうございました。当日は前半に私の活動報告、後半に懇親会を行いました。改選後初めての報告会であり、皆様のご支援の温かさを肌で感じました。残り任期、3年半。今後とも変わらぬご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

## 学校訪問（市立門司海青小学校）

7月3日、市議会の教育水道委員会の視察で門司区清滝にあります市立門司海青小学校を訪ね、電子黒板を活用した授業の様子を見学しました。同校は市内で唯一、全クラスに電子黒板が設置されており（通常は学校に1台）、写真のように各教科の授業でICTを積極的に活用しています。各学年を拝見しましたが、いずれも授業がわかりやすい！と参加議員一同、感心しました。



## 市議会9月議会のご案内

9月10日から10月8日まで、北九州市議会の9月議会を開催します。この議会では、小倉駅北口に建設予定の新球技場に関する議案をはじめ市長提出議案や、市議会の政策条例（商店街への支援策）などについて審議すると同時に、前年度（2012年度）の北九州市決算についても特別委員会を設置して審議する予定です。議会・議員としての役割をしっかりと果たしてまいります。

2013年  
4月～6月の



- 4/6 小倉南文化芸術祭春の祭典開会式
- 4/11 市議会/教育水道委員会（陳情審査）
- 4/23～25 個人視察（福島県いわき市・双葉郡、茨城県高萩市）
- 4/28 キャプテン@九州総会
- 4/29 第39回小倉南区子どもまつり開会式
- 5/10～31 市議会/教育水道委員会（陳情審査・所管事務調査）
- 5/12 小倉南区自衛隊父兄会総会
- 5/15～17 市議会/教育水道委員会（行政視察）
- 5/18 市議会/議会報告会
- 5/18 2013春のもりつね徳力音楽祭
- 5/19 第99回明徳同窓会総会

- 5/21 市議会/教育水道委員会（陳情審査・所管事務調査）
- 5/30 社会福祉法人育栄会理事会
- 5/30 小倉南議員協議会
- 6/12～14 市議会/本会議（提案理由説明・質疑・一般質問）
- 6/17～18 市議会/教育水道委員会（議案審査・採決）
- 6/19 市議会/本会議（採決）
- 6/25 第32回森ひろあき市政報告会
- 6/26 ハートフル北九州/条例検討勉強会



（その他、市政相談、調査などを日常的に行っています）



森浩明（もりひろあき）  
プロフィール

■生年月日／昭和44年2月6日小倉南区山手生まれ（44歳） ■学校歴／企救丘小・志徳中・小倉高校・早稲田大学を卒業  
■職歴／松下政経塾にて5年間研修

■議員歴／北九州市議会議員に初当選（最年少27歳）／現在5期17年目／政党は無所属／会派はハートフル北九州／教育水道委員・北九州市監査委員等を務める

■地域活動歴／小倉ロータリークラブ会員／北九州JCシニアクラブ会員／行橋～別府100キロウォークボランティア ■家族／妻と2人暮らし＋猫 ■好きな食べ物／玉子かけご飯